ひきだし

豚ドンはやっぱり本場北海道

村田功さん（理）

最近、吉野家の豚丼が復活したとかいうニュースを聞きましたが、豚丼といえば、北海道、それも十勝です。私は観測で陸別町や大樹町に行くことがありますが、街の食堂やそば屋に入ると必ずカツ丼や親子丼と並んで豚丼がメニューにあります。地元の人に聞くと、家でも当たり前のように作るそうです。豚肉を炒めて甘辛く味付けしたものを丼御飯にのせればいいので日本中にあってもいいような気がしますが、北海道以外では（牛丼チェーン店以外では）見たことがありません。陸別町の人に聞いてみたところ、そもそも十勝では肉といえば豚肉のことを指すそうで、牛は育てて売るものであって自分たちで食べるものという感覚はあまり持ってないようです。そのため豚肉を使ったお手軽な料理として豚丼が根付いたのかもしれません。なお、これも地元の人に聞くと一度は行ってみろという帯広駅前の「元祖豚丼の店ばんちょう」が豚丼を最初に考案したそうですが、ここでは炒めた豚肉ではなく炭火で焼いた立派な豚ロース肉の豚丼が出てきます。昼時にはいつも行列ができておりメニューは豚丼のみ、松、竹、梅、華と肉の枚数が増えていくというお店ですが、私も帯広に行くたび時間があれば食べに行っています。ちなみに、吉野家の豚丼は元はといえば狂牛病騒ぎの時に牛丼の代わりに出てきたメニューで十勝の豚丼とは関係がありませんが、そのときは豚肉なのに見事に「吉野家の牛丼」の味を出していて、それはそれでその技には驚いたものです。その後牛丼が復活して豚丼は独自の味に変わっていますね。

アンテナ

全大教教員アンケートに東北大でも取り組みました。（教文）

無期雇用転換について研究科長交渉を行いました。無期化と正規職員への登用は別に考えるとの回答でした。（工学部）

６月に、クオカードを配付したり組合への要望アンケートを実施しています。（病院）

☆☆☆☆☆☆　☆☆☆

原水禁大会物資カンパ
平和リンゴジュース
ひと缶１１０円
まとめ買い歓迎
ご協力をよろしく
お願いします。

ちょっとそこまで

純白のシロヤシオツツジは満開

えぼしスキー場散策

「暖冬のせいでスイセンは終わったが、シロヤシオツツジが始まった」の情報をもとに、９人の参加者は「えぼしスキー場」に向かった。連休中は駐車場も満杯だが、今日はがら空きで人もまばらだ。

もう咲いていないと思ったのに、上駅には白、黄色のスイセンがまだたくさん咲いていて、とてもきれいだ。すぐ近くにある展望台に行ってみた。時折日差しがあるものの、ガスのため大展望とはいかなかった。

下りは白龍の滝コースを歩く。お目当てのシロヤシオツツジと、ピンクのムラサキヤシオツツジが新緑の中にとても映えている。歓声を上げながら40～50分ほど歩くと、展望の良いゲレンデに出合い、昼食。気持ち良いと何でもおいしいものだ。気が付くと予定時間より遅れている。コースを外れ、近道のゲレンデを歩くことにした。下山途中、ワラビを発見。30分ほどワラビ採りに夢中になった。帰路、遠刈田温泉で疲れを癒して４時半に仙台に戻った。

今回は、まずまずの好天に恵まれ、きれいな花たちを見て、ワラビ採りもでき、とても楽しい一日だった。（高橋）

きれいな花と美女に囲まれて

編集後記

今年も暑い夏がやってきた。夏といえば、原水禁世界大会である。過去、代表を広島（長崎）に送っていた。平和と憲法を守る取り組み強化の時期でもある。

今回の参院選の結果を見ると、憲法問題を争点としなかった与党の勝利であった。東北六県では、野党の勝利であった。平和・憲法を改めて考える機会としたい。（編T）

これからの日程

- 7/23　東北大学職員組合定期大会（農学部にて）13:15～
- 8/20～21　第62回日本母親大会　in金沢
- 8/2～9　原水爆禁止世界大会
- 8/10～16　夏季書記局閉鎖
- 9/9～11　全大教教職員研究集会in宇都宮大学